#### (JP) 日本国特許庁 (JP)

D特許出願公開

®公開特許公報(A)

HZ250\_\_30030

60Int. Cl.<sup>3</sup> F 01 P 5/14 1/06 識別記号 庁内整理番号 7137—3G

7整理番号 ④公開 昭和59年(1984)3月5日 7137-3G 発明の考 1

発明の数 1 審査請求 未請求

(全2 頁)

## ⊗エンジンと駆動装置の冷却装置

②特 ②出

願 昭57—149233 願 昭57(1982)8月30日

**②**発 明 者 飯山忠司

飯山忠司 静岡県浜名郡雄路町600—292 発明者 渡辺剛

浜松市西伊場町20番17号 D出 願 人 鈴木自動車工業株式会社

静岡県浜名郡可美村高塚300番

里 人 弁理士 猪股清

132

99 20 3

・発明の名称 エンジンと脳動装蔵の冷

2. WESTING ON US

エンツンでベルト駆動装置を介して終末権を駆 助するようにしたオートパイに終て、エンツンの クランク 軸の頭に連結したファンでシリンドに選 及して冷却するようにすると状に、一部を分位さ セイトケートに送及してベルトケースの同のベ ルト駆動装置を冷却するようにしたことを確認と するエンジンと駆動装置の冷却結構。

A 発明の詳細な説明

との発別は、エンジンでペット以前並留を介して な正確を似動するオートバイのエンジンと駆動 後度の活動技能に関する。

▼夏のベルトを用い、遠心力でブーリーの様を 変える自動変選奨疑は、自動変選扱としては、併 進加物準で実施にできる情報がある。しかし、す 型のペルトは、高速で選続すると、向けられて定 形するときに別数し、超度上昇によって労化し、 別人性が振くなり、しばしば実践しなければなら ない不動をかある。

との発明は、かかる点になう、ペルト以助会位 を冷却して、ペルトの耐久性を高めるように改尊 したもので、以下本発明を図画に示す実施例につ いて説明する。

が始る。 災化エンジン間位を上げると、アーリー リとブーリー 4 の減ん力化まる可変核が行われて、 切面される。 耐して、この利別は、かからお野化 长て、クランタ帥1の億化、ファンコを消滅し、 エンジン1のシリングの指令をファンカバールで なう。 せして、シリングロとベルトケース 1 の間 低化切倒なを入れて、ベルトケース 1 化 4 一個 6 分 週間ける。 ベルトケース 1 の後次には、出口パを 設付する。 ベルトケース 1 の後次には、出口パを 設付する。 ベルトケース 1 の後次には、出口パを

作用について脱別する。

クランク助 1 の回転と共化ファンロが同転して 送及をする。との道風の大部分は、クリングルに 向って成れ、シリングルを独制で作する。 残りの 一部は、ペルトケーズ 1 を保から表方に成れ、ペ ルトフを合却するので、ペルトフの間底上升が防 げて、部分性が向上する。

類 1 図杖、本気剪の絵の実施例を示すもので、 ベルトケース / の後間の出口パを、後距内パの割りまで矮外してある。その他の点は誤り別に示し たものと同一である。出口パを、後距前パの識り

部/のは本発明の一次総例を示す提断平面図、 部/のは本発明の他の実施例を示す提断平面図、 ある。

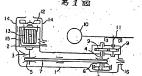
/ …ベルトケース、 1 …エンジン、 1 …クラン ク糖・7 …ベルト・10 … 鉄直ね、 11 …フェン、13 … クリング。

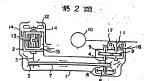
心的人代母人 18 10

計画報59-39920(2) まで延長するととによって、ペルトケース/内のベルト7を給却した風は、彼章和パの周りに吹出し、秋平和10に狭常されたプレーで17も角却でき

以上以明したように、この場別は、エンジンでベルト駆動を成を介しては正確を駆動するようにしたオートバイに対で、エンジンのタラスンタ他の 地に連結したファンでンリンドに選集して冷却するようにすると使に、一幅を分成されて、ベルトースに選集してベルトケースに選集してベルトケースののベルト域的最終を冷却するようにしたので、シリンドを強制停却するファンで、一個の選択上による方化が助けてあり、ベルトの当成と対した。ファンを選手大き、イナントの場合と、大、ベルトケースの冷却展出ロセ、技工権の別りに関連して、対策を持たできる。スペルトケースの冷却展出ロセ、技工権の別りに関連して、

・ 原面の簡単 カ 20 00





### PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number : 59-039920

(43) Date of publication of application: 05.03.1984

(51) Int. CI. FOIP 5/14 FOIP 1/06

(21) Application number: 57-149233 (71) Applicant: SUZUKI MOTOR CO LTD

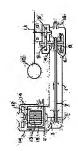
(22) Date of filing: 30.08.1982 (72) Inventor: IIYAMA TADASHI WATANABE TAKESHI

# (54) COOLING DEVICE FOR ENGINE AND DRIVE MECHANISM

(57) Abstract:

PURPOSE: To prevent deterioration of engine performance owing to rise of belt temp. by cooling cylinders with fans coupled with the end of crank shaft and by allowing part of the air stream to diverge for inside the belt case for drive of the rear wheel of a motorcycle.

CONSTITUTION: A cooling fan 12 is coupled with the end of crank shaft 3 of an engine 2 for motorcycle to blow wind to a cylinder or cylinders 13 for cooling them. Pulleys 5, 6, whose diameters are changeable and on which a belt 7 is stretched over, are mounted at the other end of the crank shaft 3 and on an intermediate shaft 4 borne by the belt case 1, respectively, and are coupled with the rear axle 11 with a centrifugal clutch 8 and reduction gear 9 interposed. Part of the cooling air diverges for inside the belt cover 1 coupled with the fan cover 14, and upon cooling the belt 7 is exhausted from an outlet 16 provided at the rear end of belt case 1.



#### LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number] [Date of registration] [Number of appeal against examiner's decision of rejection] [Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection] [Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998, 2003 Japan Patent Office